

情炎

導火線に火を奔らせ 吹き飛ばすように
くだらないプライドなんて 燃やした
洗いざらい曝け出した 本当の声は
灼ける様な気流に乗って 聞こえるか

刻み込め
心奮えるまで

言葉一つだけでいい 届く激情を知れ
唱えて 驕れるその時を
避けてひた隠すような 幼稚な叙情なら
受け止めるから 躊躇う腕を伸ばせよ

握り締めた拳の中 掴んでたのは
要らないビジョンばかりだと 嘆いた
押し殺して愛想笑い 慣れたフリして
痛みの中 荒れた息だけ 聞いていた

忘れるな
未来が奮えるまで

言葉一つだけでも 甘い憐情を抱け
普く 繋がるその先へ
逃げて突き撥ねるような 馬鹿な無情なら
気付かせるから 閉じ伏せた眼を覚ませよ

胸の熱さも知らずに何を叫ぶと言うのか
涙の味も知らずに何を喘いでいるのだろう
笑う事すら出来ずに何を幸せと言うのか
想像さえも出来ずに何を叶える

怒り憎しみでもいい 強い感情をくれ
求めた 無限の創造へ
褪せて消えそうな程 半端な気情なら
裂いてやるから 不様にただ眠れよ
言葉一つだけでいい 刺さる扇情
魅せてやるから 信じるままに笑えよ

Compose&Sound Puroduce Ritchie the world
Lyrics anna
Gt Ritchie the world
Bass Yuuta Itoi
Vocal Kousuke Okano